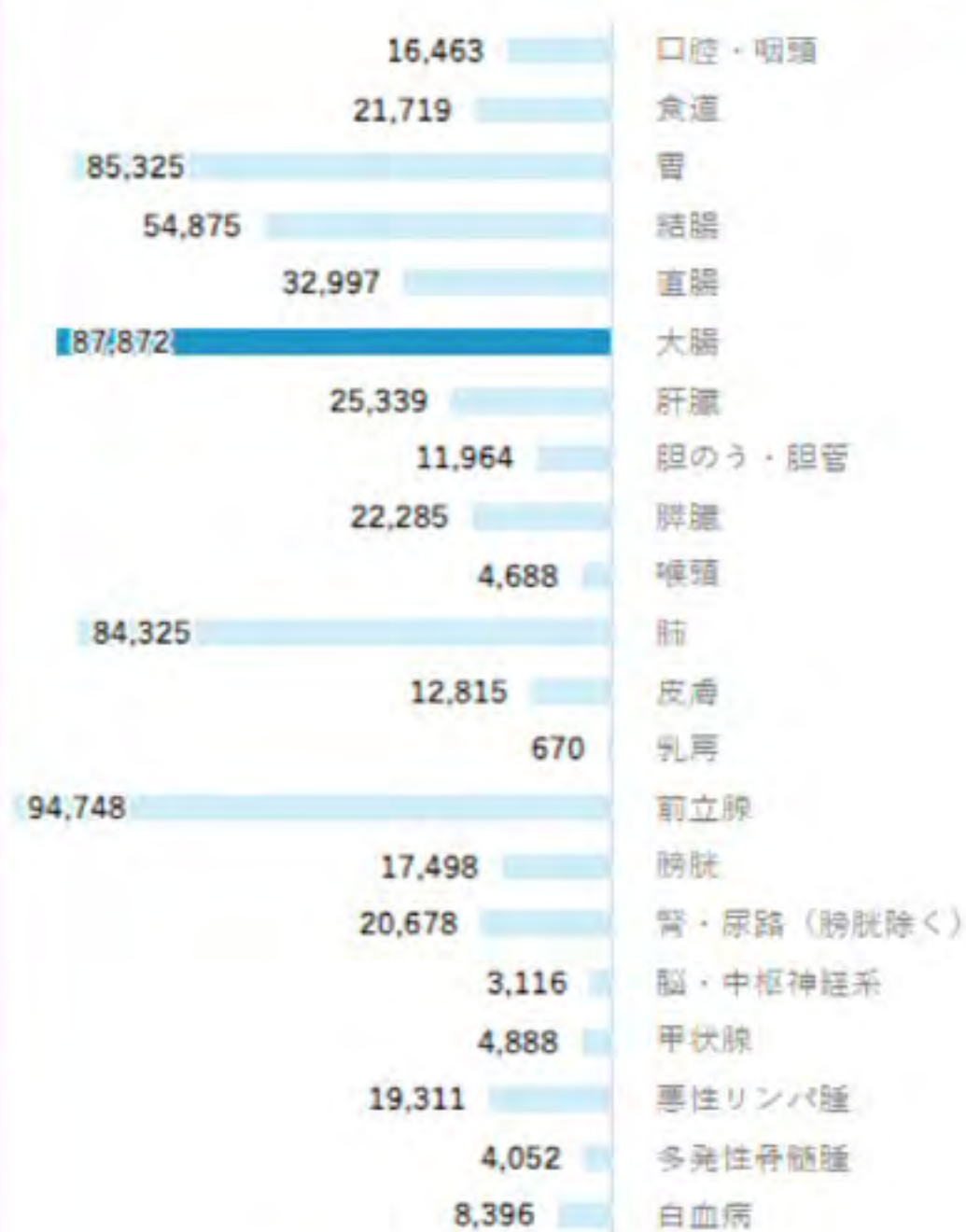


大腸癌の罹患率と死亡率

部位別がん罹患数
【男性 2019年】 **2位**



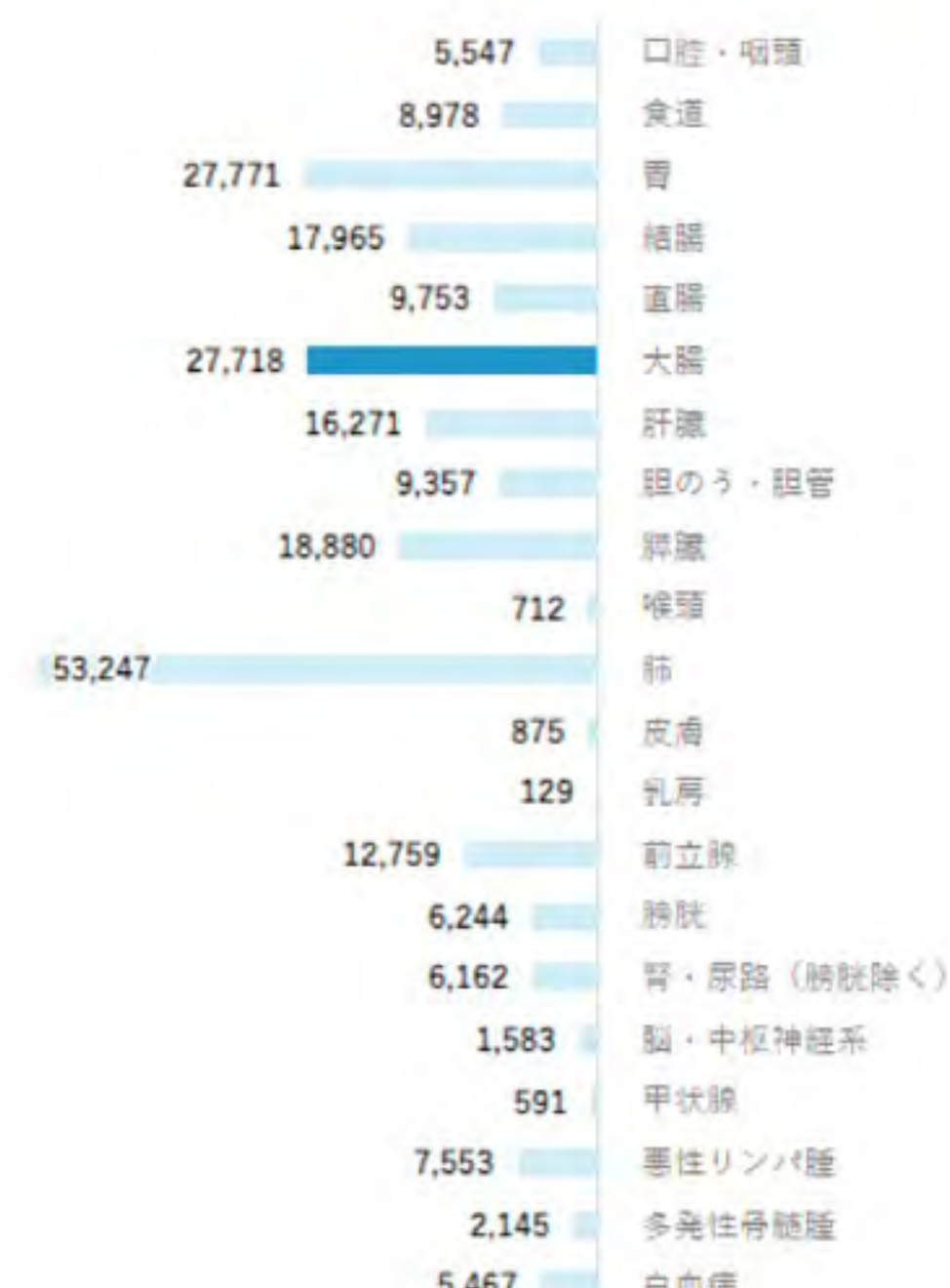
(例)

部位別がん罹患数
【女性 2019年】 **2位**



(例)

部位別がん死亡数
【男性 2020年】 **3位**



(人)

部位別がん死亡数
【女性 2020年】 **1位**



(人)

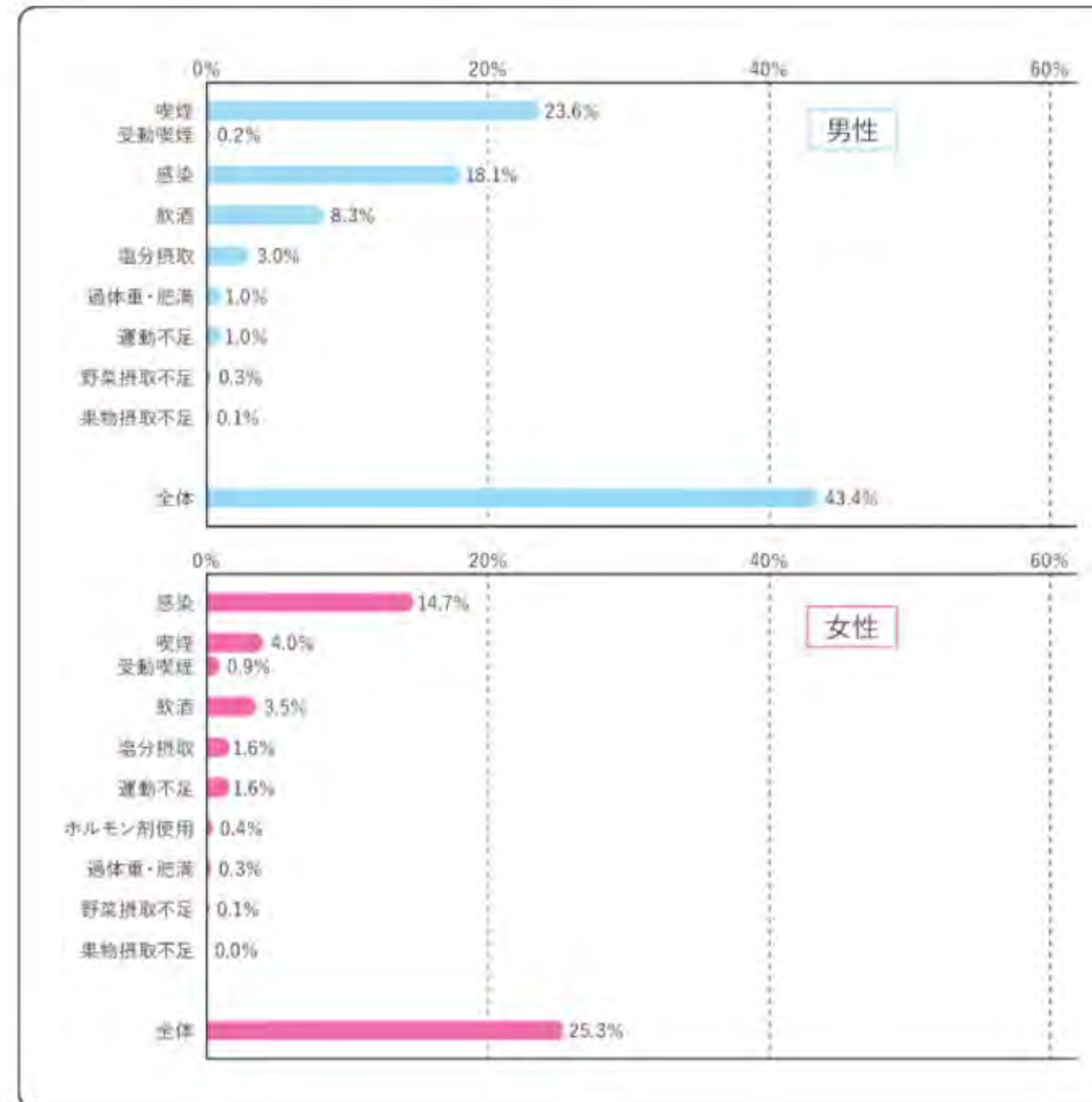
元データ：全国がん登録罹患データ [\[リンク\]](#) (numberシート)

元データ：人口動態統計がん死亡データ [\[リンク\]](#) (numberシート)

大腸癌の発生要因と予防

関連の強さ	リスクを下げるもの	リスクを上げるもの
確実	<ul style="list-style-type: none"> ● 食物繊維を含む食品【大腸がん】 	<ul style="list-style-type: none"> ● 赤肉・加工肉【大腸がん】 ● 飲酒【口腔がん、咽頭がん、喉頭がん、食道がん、肝臓がん、大腸がん(男性)、乳がん(閉経後)】 ● βカロテンのサプリメントの過剰摂取【肺がん(喫煙者)】 ● アフラトキシン【肝臓がん】 ● 飲料水中のヒ素【肺がん】
可能性大	<ul style="list-style-type: none"> ● 非でんぷん野菜【口腔がん、咽頭がん、喉頭がん】 ● にんにく【大腸がん】 ● 果物【口腔がん、咽頭がん、喉頭がん、肺がん】 ● カルシウムを含む食事(牛乳やサプリメントなど)【大腸がん】 ● コーヒー【肝臓がん、子宮体がん】 	<ul style="list-style-type: none"> ● 加工肉【胃がん(噴門部以外)】 ● 中国産塩蔵魚【鼻咽頭がん】 ● 塩蔵食品【胃がん】 ● グリセミック負荷(※)【子宮体がん】 ● 飲料水中のヒ素【膀胱がん、皮膚がん】 ● 非常に熱い飲み物(65°C以上)【食道がん】 ● 飲酒【胃がん(女性)、乳がん(閉経前)】

(※)グリセミック負荷：食事の中で摂取される炭水化物の質と量とを同時に示す指標です。血糖を急激に上昇させる食品の摂取量が多い場合や、血糖を緩やかに上昇させる食品であっても摂取量が多い場合は高くなります。

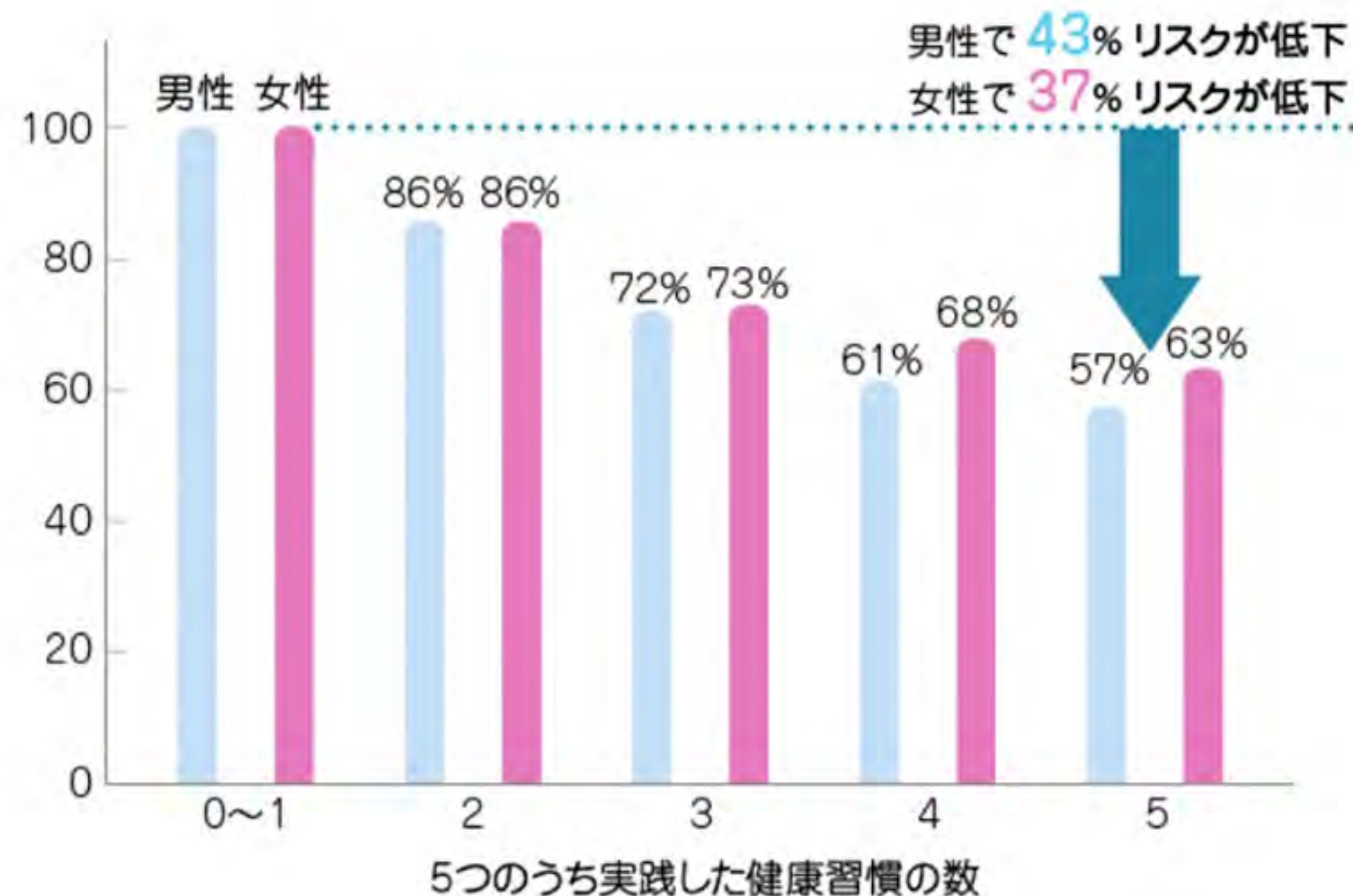


科学的根拠に根ざした予防ガイドライン ～日本人のためのがん予防法(5+1)～

科学的根拠に根ざしたがん予防ガイドライン
「日本人のためのがん予防法(5+1)」

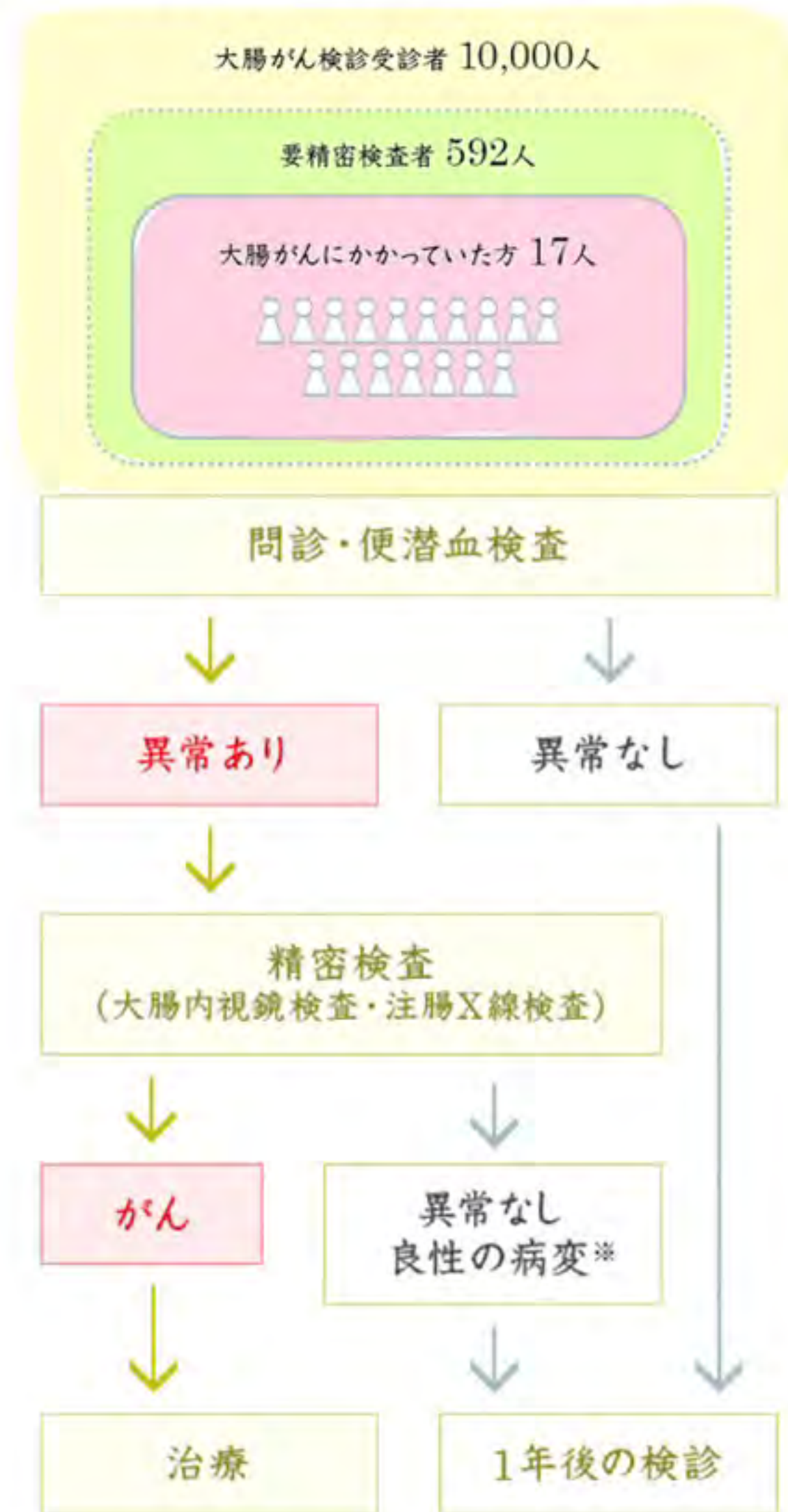


5つの健康習慣のうち0または1つのみ実践した場合のリスクを100とした場合



【国立研究開発法人 国立がん研究センター がん対策研究所 予防関連プロジェクト】

大腸癌の発生メカニズムと検診

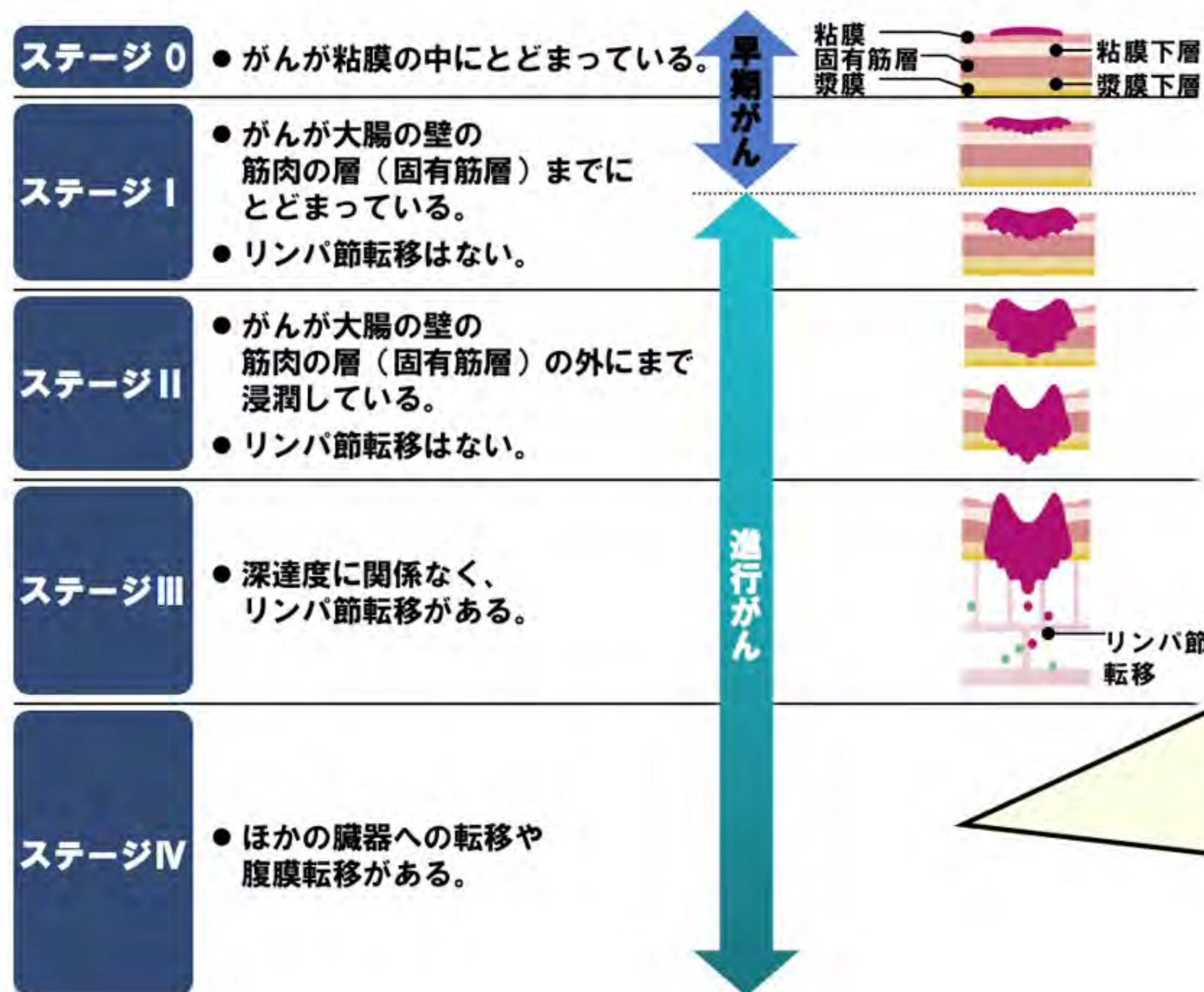


便潜血検査で陽性になる確率は約5～10%。
大腸がん発見率は0.1～0.2%。
大腸がんが見つかる確率は2～3%程度。

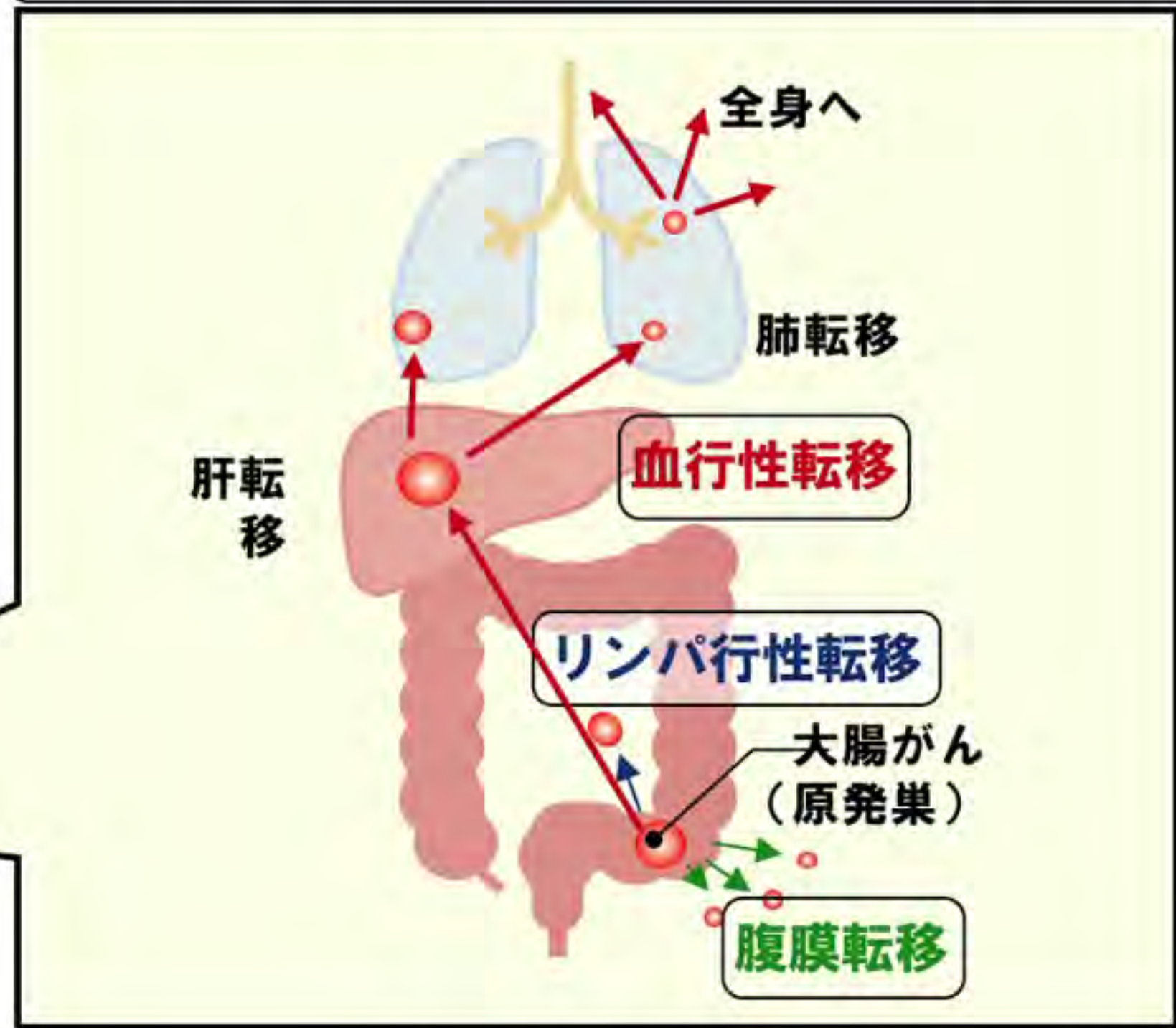


大腸癌の病期（ステージ）分類

- 大腸がんの進行度は、深達度とリンパ節転移度、遠隔転移を総合してステージ0～Ⅳの5段階に分類されます。



深達度：がんが大腸の壁に食い込んでいる程度
リンパ節転移度：リンパ節への転移の程度
遠隔転移：肝臓や肺、腹膜など、ほかの臓器への転移の有無



【大腸癌研究会編.: 患者さんのための大腸癌治療ガイドライン2014年版, 2014年7月, 金原出版, 2014, p10-12を参考に作成】

大腸癌の病期に応じた治療

